



平成 20 年 12 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 10 月 31 日

上場会社名 旭硝子株式会社

上場取引所 東 大

コード番号 5201

URL <http://www.agc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役・社長執行役員

(氏名) 石村 和彦

問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長

(氏名) 上田 敏裕

TEL : (03)3218-5509

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 12 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 20 年 1 月 1 日 ~ 平成 20 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 12 月期第 3 四半期	1,159,015	6.1	151,397	6.5	126,770	7.8	62,812	24.6
19 年 12 月期第 3 四半期	1,234,041	2.7	142,142	40.9	137,538	39.7	83,355	29.2
19 年 12 月期	1,681,238	-	197,452	-	187,878	-	69,634	-

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 12 月期第 3 四半期	53	75	50	71
19 年 12 月期第 3 四半期	71	05	66	83
19 年 12 月期	59	35	56	16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 12 月期第 3 四半期	2,022,122	942,918	43.6	755 02
19 年 12 月期第 3 四半期	2,227,167	1,058,364	44.0	834 63
19 年 12 月期	2,108,089	1,027,341	45.3	813 28

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 12 月期第 3 四半期	153,705	204,458	40,768	36,381
19 年 12 月期第 3 四半期	162,889	161,202	6,815	59,432
19 年 12 月期	245,748	209,819	36,082	52,275

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
19年12月期	10	00	10	00	20	00
20年12月期	12	00				
20年12月期(予想)			12	00	24	00

(注) 19年12月期中間期末配当金の内訳 記念配当 2円00銭 を含んでおります。

(注) 19年12月期期末配当金の内訳 記念配当 2円00銭 を含んでおります。

3. 平成 20 年 12 月期の連結業績予想 (平成 20 年 1 月 1 日 ~ 平成 20 年 12 月 31 日)【参考】

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,540,000	8.4	180,000	8.8	148,000	21.2	65,000	6.7	55 63

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 [新規 1社(社名 A G Cホールディングス・アメリカ) 除外 0社(社名)]
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 [(注) 詳細は、4 ページ【経営成績及び財政状態】 3. その他をご覧ください。]
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際の業績とは異なる結果となる可能性があります。

経営成績及び財政状態

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 2008年12月期第3四半期の概況(9ヶ月間の累計)

第3四半期までの9ヶ月(2008年1月1日から2008年9月30日まで)においては、原油をはじめとする原燃材料価格は依然として高い水準が続きました。また、米国における金融危機を発端として、世界的な経済環境の悪化が深刻化しています。各地域の経済状況を概観しますと、日本においては、円高による輸出採算の悪化や、米国を中心とする海外の景気減速の影響を受けて内外需が弱まり、景気は後退局面に入りました。アジアにおいては、北京五輪後の中国の経済成長は鈍化したものの、ASEAN諸国の輸出に支えられ、景気は概ね堅調を維持しました。欧州においては、ロシア・東欧の経済は引き続き堅調に推移しましたが、西欧においては金融市場の混乱やインフレ率の高止まりから景気が減速しました。

当社グループの関連市場におきましては、フラットパネルディスプレイ(FPD)用ガラス基板の市況は中間期まで好調に推移しましたが、第3四半期に入りパネルメーカーの稼働調整の影響を受けました。板ガラスの市況は日本及び北米では引き続き低調に推移し、欧州においては軟化しました。化学製品の市況は堅調でした。

このような状況のなか、当社グループの当9ヶ月の売上高は前年同期比750億円(6.1%)減の11,590億円、営業利益は同93億円(6.5%)増の1,514億円、経常利益は同108億円(7.8%)減の1,268億円、純利益は同205億円(24.6%)減の628億円となりました。

(2) 2008年12月期第3四半期セグメント別の概況(9ヶ月間の累計)

ガラス事業

板ガラス部門は、前年同期と比べ減収となりました。ロシアなどの新興市場では堅調な需要が継続しましたが、西欧では前年同期と比べ価格が軟化し、景気鈍化に伴い需要が軟調に推移しました。北米においては需要の減少に対応するため、一部の板ガラス生産設備を停止し、不採算であった建築用加工ガラス事業から撤退することを決定しました。日本においては、建築需要の低迷が続き、出荷が減少しました。また、原燃材料価格高騰に対応して全地域で価格改定を実施しましたが、コストアップの全てを吸収するまでには至りませんでした。

自動車ガラス部門では、グローバル全体での自動車生産台数は堅調に推移しましたが、北米で減少したことが影響し、前年同期と比べ若干の減収となりました。

その他ガラス部門は、2007年10月末をもってガラス繊維事業から全面撤退したため、前年同期と比べ減収となりました。

以上の結果から、当9ヶ月間のガラス事業の売上高は前年同期比512億円(8.0%)減の5,918億円、営業利益は同274億円(53.7%)減の236億円になりました。

電子・ディスプレイ事業

ディスプレイ部門については、上期のFPD用ガラス基板の出荷は大きく伸長しました。第3四半期はTF T液晶用ガラス基板の出荷がパネルメーカーの稼働調整の影響を受けたものの、前年同期と比べ増収となりました。

電子部材部門については、光部品の出荷は堅調に推移しましたが、半導体プロセス部材市場が減速し、ディスプレイ部材の一部の製品で出荷の伸びが鈍化しました。また、中小型ディスプレイパネル事業から撤退した結果、電子部材部門全体としては前年同期と比べ減収となりました。

以上の結果から、当9ヶ月間の電子・ディスプレイ事業の売上高は前年同期比260億円(7.8%)減の3,085億円、営業利益は同368億円(47.1%)増の1,149億円になりました。

化学事業

クロールアルカリ・ウレタン部門は、主力製品の苛性ソーダの販売が国内外の旺盛な需要を背景に堅調に推移しました。また、海外での塩ビ関連製品の販売も引き続き順調に推移しました。

フッ素化学・スペシャリティ部門は、フッ素系塗料用樹脂やフッ素樹脂等の出荷が堅調に推移しました。

しかしながら、原燃材料価格高騰に対応してクロールアルカリ・ウレタン関連製品、フッ素化学・スペシャリティ製品で価格改定を実施したものの、上昇したコストを十分にカバーできませんでした。

以上の結果から、当9ヶ月の化学事業の売上高は前年同期比50億円(2.1%)増の2,404億円、営業利益は

同 13 億円 (12.0%) 減の 96 億円になりました。

その他の事業

セラミックス事業は、ガラスエンジニアリング分野と環境エネルギー分野共に需要が旺盛で、業績は堅調に推移しました。

以上の結果から、当 9 ヶ月間のその他の事業の売上高は前年同期比 20 億円 (3.2%) 増の 653 億円、営業利益は同 14 億円 (65.0%) 増の 35 億円になりました。

なお、セグメント別の主な事業内容は以下の通りです。

セグメント区分		主な事業内容
ガラス事業	板ガラス部門	建築用板ガラス及び材料
	自動車ガラス部門	自動車用ガラス
	その他ガラス部門	照明用製品、工業用製品
電子・ディスプレイ事業	ディスプレイ部門	FPD用ガラス基板(TFT液晶、PDP等) CRT用ガラス
	電子部材部門	半導体プロセス部材、ディスプレイ部材、光部品等
化学事業	クロールアルカリ・ウレタン部門	苛性ソーダ・塩ビモノマー等 ウレタン関連製品
	フッ素化学・スペシャリティ部門	フッ素樹脂、撥水撥油剤、フッ素系塗料用樹脂、フッ素ゴム等 電池材料・液晶材料・ヨウ素関連材料
その他の事業		セラミックス関連 物流・金融等のサービス

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産

当第 3 四半期末の総資産は、前期末比 860 億円減の 20,221 億円となりました。これは、主に TFT 液晶用ガラス基板事業や欧州ガラス事業への設備投資を積極的に行い実質的には有形固定資産が増加したものの、円高により海外子会社の総資産の円換算額が減少したことなどによるものです。

負債

当第 3 四半期末の負債は、前期末比 15 億円減の 10,792 億円となりました。これは、設備投資等に対応すべく有利子負債が増加したものの、円高により海外子会社の負債の円換算額が減少したことなどによるものです。

純資産

当第 3 四半期末の純資産は、前期末比 844 億円減の 9,429 億円となりました。これは、当 9 ヶ月の純利益により利益剰余金が増加したものの、円高により為替換算調整勘定が減少したことに加えて、上場株式の株価下落に伴い、その他有価証券評価差額金が減少したことなどによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想に関する事項につきましては、本日平成 20 年 10 月 31 日公表の「業績予想(連結)の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準等に一部簡便な手続きを用いております。

(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	前年同四半期末 平成 19 年 9 月 30 日	当第 3 四半期末 平成 20 年 9 月 30 日	前連結会計年度末 平成 19 年 12 月 31 日
(資産の部)				
流動資産		726,520	653,700	677,119
現金及び預金		87,344	65,233	82,399
受取手形及び売掛金		313,493	272,467	286,460
たな卸資産		265,982	250,548	237,686
その他の流動資産		66,964	71,451	76,686
貸倒引当金		7,263	6,001	6,114
固定資産		1,500,426	1,368,422	1,430,758
有形固定資産		1,079,066	1,036,467	1,053,158
無形固定資産		52,375	45,458	45,224
投資有価証券		309,035	237,467	287,342
その他の固定資産		63,060	51,009	47,467
貸倒引当金		3,112	1,981	2,434
繰延資産		219	-	211
資産合計		2,227,167	2,022,122	2,108,089
(負債の部)				
流動負債		580,075	669,642	644,637
支払債務		256,843	242,613	241,564
社債及び短期借入金		191,368	294,520	234,533
その他の流動負債		131,863	132,508	168,540
固定負債		588,727	409,561	436,110
社債及び長期借入金		415,091	290,862	296,700
その他の固定負債		173,636	118,699	139,409
負債合計		1,168,803	1,079,203	1,080,748
(純資産の部)				
株主資本		820,614	850,552	807,195
資本金		90,842	90,871	90,859
資本剰余金		96,934	96,960	96,948
利益剰余金		646,852	683,924	633,421
自己株式		14,014	21,203	14,034
評価・換算差額等		158,838	31,041	147,240
その他有価証券評価差額金		120,576	63,484	102,028
繰延ヘッジ損益		694	2,163	2,034
土地再評価差額金		63	62	62
為替換算調整勘定		37,503	34,668	43,115
新株予約権		389	668	392
少数株主持分		78,521	60,655	72,512
純資産合計		1,058,364	942,918	1,027,341
負債・純資産合計		2,227,167	2,022,122	2,108,089

(要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科目	期別 平成 19 年 1 月 1 日 ~ 平成 19 年 9 月 30 日	当第 3 四半期 平成 20 年 1 月 1 日 ~ 平成 20 年 9 月 30 日	増減		前連結会計年度 平成 19 年 1 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日
			金額	増減率	
売上高	1,234,041	1,159,015	75,026	6.1	1,681,238
売上原価	881,621	806,863	74,757	8.5	1,199,912
販売費及び一般管理費	210,277	200,754	9,523	4.5	283,874
営業利益	142,142	151,397	9,254	6.5	197,452
営業外収益	15,047	13,850	1,196	7.9	19,705
受取利息及び配当金	5,080	5,119	39	0.8	7,468
持分法による投資利益	3,908	2,091	1,816	46.5	3,869
その他	6,058	6,639	580	9.6	8,367
営業外費用	19,652	38,476	18,824	95.8	29,279
支払利息等	13,036	10,578	2,457	18.8	17,313
その他	6,616	27,898	21,282	321.7	11,965
経常利益	137,538	126,770	10,767	7.8	187,878
特別利益	14,168	6,447	7,720	54.5	27,230
特別損失	30,790	27,095	3,694	12.0	112,881
税金等調整前四半期 (当期)純利益	120,915	106,122	14,793	12.2	102,227
法人税等	36,088	36,521	433	1.2	30,132
少数株主利益	1,472	6,788	5,315	361.1	2,460
四半期(当期)純利益	83,355	62,812	20,542	24.6	69,634

(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前年同四半期	当第 3 四半期	前連結会計年度
		平成 19 年 1 月 1 日 ~ 平成 19 年 9 月 30 日	平成 20 年 1 月 1 日 ~ 平成 20 年 9 月 30 日	平成 19 年 1 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		120,915	106,122	102,227
減価償却費及びのれん償却額		100,222	102,176	137,050
固定資産減損損失		1,367	5,386	19,055
持分法による投資利益		3,908	2,091	3,869
売上債権の減少(増加)額		26,614	3,981	22,192
たな卸資産の減少(増加)額		13,119	29,670	2,363
支払債務の増加(減少)額		4,856	18,650	18,526
その他		17,162	9,060	14,157
小計		166,557	205,654	262,591
配当金の受取額及び利息の受取、支払額		6,786	4,531	9,565
法人税等の支払、還付額		3,118	47,416	7,278
営業活動によるキャッシュ・フロー		162,889	153,705	245,748
投資活動によるキャッシュ・フロー				
固定資産等の取得による支出		190,632	197,373	245,191
固定資産等の売却による収入		19,907	8,286	28,918
投資有価証券の取得による支出		772	11,761	5,366
投資有価証券の売却及び償還による収入		10,576	3,870	2,945
その他		280	7,480	8,874
投資活動によるキャッシュ・フロー		161,202	204,458	209,819
財務活動によるキャッシュ・フロー				
借入金及び社債の増加(減少)額		29,634	75,763	12,833
配当金の支払額		22,753	25,747	23,387
その他		64	9,247	138
財務活動によるキャッシュ・フロー		6,815	40,768	36,082
現金及び現金同等物に係る換算差額		1,231	5,321	269
現金及び現金同等物の増加(減少)額		7,271	15,305	114
現金及び現金同等物の期首残高		52,627	52,275	52,627
連結範囲変更に伴う現金及び現金同等物の残高調整		466	588	466
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		59,432	36,381	52,275

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

(1) 前年同四半期(平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日) (単位:百万円)

	ガラス	電子・ディスプレイ	化学	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	639,543	333,128	232,615	28,753	1,234,041	-	1,234,041
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,471	1,342	2,815	34,546	42,176	(42,176)	-
計	643,015	334,470	235,431	63,300	1,276,217	(42,176)	1,234,041
営業費用	592,003	256,317	224,530	61,205	1,134,057	(42,159)	1,091,898
営業利益	51,011	78,153	10,901	2,094	142,160	(17)	142,142

(2) 当第 3 四半期(平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日) (単位:百万円)

	ガラス	電子・ディスプレイ	化学	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	589,597	306,677	237,975	24,765	1,159,015	-	1,159,015
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,248	1,805	2,438	40,583	47,075	(47,075)	-
計	591,845	308,482	240,414	65,348	1,206,090	(47,075)	1,159,015
営業費用	568,248	193,548	230,826	61,892	1,054,515	(46,897)	1,007,618
営業利益	23,597	114,934	9,588	3,455	151,575	(178)	151,397

(3) 前連結会計年度(平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日) (単位:百万円)

	ガラス	電子・ディスプレイ	化学	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	861,348	463,690	315,601	40,598	1,681,238	-	1,681,238
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,683	1,474	3,757	47,027	56,943	(56,943)	-
計	866,031	465,164	319,359	87,625	1,738,181	(56,943)	1,681,238
営業費用	802,367	347,002	306,909	84,437	1,540,717	(56,930)	1,483,786
営業利益	63,663	118,162	12,449	3,188	197,464	(12)	197,452

2. 所在地別セグメント情報

(1) 前年同四半期(平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	501,825	279,593	139,745	312,877	1,234,041	-	1,234,041
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	144,202	55,811	7,585	6,089	213,688	(213,688)	-
計	646,027	335,404	147,331	318,966	1,447,729	(213,688)	1,234,041
営業費用	582,719	297,240	151,400	273,326	1,304,687	(212,788)	1,091,898
営業利益又は営業損失()	63,308	38,163	4,069	45,639	143,042	(899)	142,142

(2) 当第 3 四半期(平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	485,665	290,398	96,041	286,909	1,159,015	-	1,159,015
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	128,383	59,650	9,176	3,614	200,823	(200,823)	-
計	614,048	350,048	105,217	290,523	1,359,839	(200,823)	1,159,015
営業費用	547,434	286,499	108,121	264,005	1,206,060	(198,441)	1,007,618
営業利益又は営業損失()	66,614	63,549	2,903	26,518	153,778	(2,381)	151,397

(3) 前連結会計年度(平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	689,832	385,708	182,727	422,970	1,681,238	-	1,681,238
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	211,121	83,453	9,125	7,376	311,077	(311,077)	-
計	900,953	469,162	191,852	430,347	1,992,315	(311,077)	1,681,238
営業費用	805,211	409,684	199,719	371,746	1,786,362	(302,576)	1,483,786
営業利益又は営業損失()	95,742	59,477	7,866	58,600	205,953	(8,501)	197,452

補足資料

1. 当期の業績 (単位: 億円)

	平成19年度第3四半期	平成20年度第3四半期	平成19年度通期
売上高	12,340	11,590	16,812
営業利益	1,421	1,514	1,975
経常利益	1,375	1,268	1,879
当期純利益	834	628	696
1株当たり当期純利益(円)	71.05	53.75	59.35

2. 主要項目 (単位: 億円)

	平成19年度第3四半期	平成20年度第3四半期	平成19年度通期
設備投資	1,794	1,961	2,311
減価償却費	985	1,007	1,347
金融収支	91	58	110

(単位: 億円)

	平成19年度 第3四半期末	平成20年度 第3四半期末	平成19年度末
有利子負債残高	6,065	5,854	5,312
純資産	10,584	9,429	10,273
D/E比率	0.57	0.62	0.52

3. 為替レート

	平成19年度第3四半期		平成20年度第3四半期		平成19年度通期	
	期中平均	期末	期中平均	期末	期中平均	期末
円/ドル	119.27	115.43	105.41	103.57	117.71	114.15
円/ユーロ	160.98	163.38	160.86	149.05	161.99	166.66